

サービス等利用計画

利用者氏名	A	障害程度区分	区分 2	相談支援事業者名	障害者相談支援事業所D
障害福祉サービス受給者証番号	123456789	利用者負担上限額	0円	計画作成担当者	E(障害者相談支援専門員)
地域相談支援受給者証番号	123456789	通所受給者証番号			

計画作成日	平成26年6月1日	モニタリング期間(開始年月)	毎月(平成26年8月)	利用者同意署名欄	A
-------	-----------	----------------	-------------	----------	---

利用者及びその家族の生活に対する意向(希望する生活)	<p>おかあさんが死んでしまったが、住み慣れた自宅で一人暮らしをしたい。</p> <p>一般就労は自信がないので、今通っている、就労継続支援B型事業所で続けて働きたい。</p> <p>訪問販売の人に強くいわれると怖くて契約してしまうのでなんとかして欲しい。</p> <p>お弁当ばかり食べるのは飽きた。炊きたてのご飯を食べたい。</p> <p>家の中を片付けたい。</p>
総合的な援助の方針	不安がない生活ができるように、いろんな福祉サービスや支援してくれる人に協力してもらいながらすすめていきます。
長期目標	毎日不安なことをなくしていけるようにします。また生活で苦しいことは手伝ってもらいながら、自分でできることを増やしていけるようにします。就労継続支援B型事業所では施設外作業にも行けるようにします。
短期目標	お金を騙されたりすることなくしっかり管理できるようにします。また、洗濯や掃除などの家事が少しずつ自分でできるようにしていきます。生活不安をなくし、安心して就労継続支援B型には続けて通えるようにしていきます。

優先順位	解決すべき課題(本人のニーズ)	支援目標	達成時期	福祉サービス等		課題解決のための本人の役割	評価時期	その他留意事項
				種類・内容・量(頻度・時間)	提供事業者名(担当者名・電話)			
1	訪問販売にだまされたくない。 お母さんが残してくれたお金を守りたい。	お金を守れるようにするため、成年後見制度の手続きを進める。	2014年9月	成年後見制度の申立手続きを行います。	・北九州成年後見センター ・家庭裁判所	北九州成年後見センターや家庭裁判所で説明をきいてください。申立の際は、自分の意見をしっかりとってください。	2015年7月	
2	毎日の生活費は自分で管理できるようにしたい。	お金を計画的に使えるようにするため、何にいくら使っているかわかるようにする。	2014年9月	金銭管理ノートをつくり書き方を教えます。	障害者相談支援センターC	・買い物したらレシートはとっておきます。 ・毎日金銭管理ノートにいくらかたか書きます。	2015年7月	
3	ごはんや簡単な調理ができるようになりたい。	ごはんの炊き方や簡単な調理はできるようになる。	2014年12月	ヘルパーを頼みます。 居宅介護：家事援助(1時間/週4回) ご飯の炊き方や料理の仕方を教えてもらう	ヘルパー事業所	ヘルパーと一緒に調理しながら覚えましょう。	2015年7月	
4	部屋の掃除やきちんとできるようにしたい。	部屋をきれいにすることができるようになる。教えてもらいながら掃除のやり方を覚えていく。	2014年12月	ヘルパーを頼みます。 居宅介護：家事援助(1時間/週7回) ※掃除の仕方を教えてもらう。	ヘルパー事業所	ヘルパーと一緒に教えてもらいながら掃除のやり方を覚えていきましょう。	2015年7月	
5	B型事業所で仕事を続けたい。	生活のことは心配せずに安心して通うようになる。	2014年9月	B型事業所に継続して通います。 就労継続支援B型(週5回)	就労継続支援B型事業所	規則正しい生活を行い。毎日通うようにする。	2015年7月	